

教職教養講座 特別支援教育

ねらい 困り感のある子どもの見方・とらえ方と適切な指導及び支援のあり方について研修する。

期 日 8月 3日(金)

会 場 空知教育センター

講 師 川崎 史園 氏(滝川市立滝川第三小学校 教諭)

長谷川 昌子 氏(滝川市立西小学校 教諭)

講座の様子



通常学級における合理的配慮について、法や制度に基づいた具体的な内容を講義していただきました。



川崎教諭から、からだの視点での子どもの捉え方について、具体例から育て方までお話していただきました。



川崎・長谷川教諭の進行のもと、グループ別に問題を共有し、対応策について意見交流しました。



子ども達の多様なニーズに合わせた様々な教材・資料が展示され、体験したり目を通したりしました。

受講後アンケートより

- ・困り感を持っている子どもを否定的に見ないようにする視点をいくつも知ることができた。
- ・子どもの困り感を言葉に頼りすぎず、見とっていくことが大切だとわかった。
- ・子どもの捉え方を発達段階・からだから見る方法を学ぶことができた。目からウロコだった。
- ・子どもの行動の裏にあることに目を向けることの大切さを感じた。
- ・他の先生方からのご意見もいただき、一筋の光が見えた！！